



# かけはし

令和2年 2月 1日

ふるさと智恵文に誇りをもつ輝く智小っ子を「地域ぐるみ」で育てましょう

## かわっていくために

校長 橋 早智子

3学期が始まり半月が過ぎました。3学期は学年の総仕上げそして、次年度の進級・進学に備える学期です。1月20日の始業式には『変わっていく』をテーマに、子どもたちにこんなお話をしました。



新しい年になりました。令和になって初めてのお正月でしたね。

去年、学校では色々な新しい取組がありました。普段の授業に博物館や工場などの職員の方々がお手伝いに来てくれたり、コンピューターのネットワークを使ってよその学校のお友だちと発表会ができたりして、今までとは違う学習活動がどんどん広がっています。

さて、3学期は今の学年の学びを振り返り、自分の変化を確認する学期です。もちろん、この変化は、次の学年(6年生は中学校での生活)へとつながります。

得意なことや好きなことで自分を変えるのは、そう難しくはないでしょう。

でも、誰でも苦手や不得手はあって、そのままにできないものも沢山あります。

ここを変えるためにあるのが「努力」とか「失敗を乗り越える力」です。

この「努力」や「失敗を乗り越える力」をしっかりとって、自分を変えていってください。

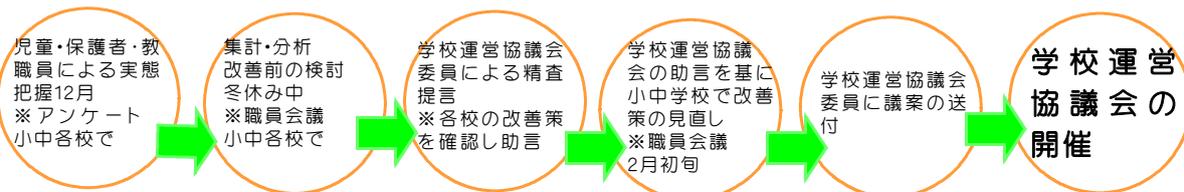


いよいよ4月から新学習指導要領に則った教科書を使って、学校は動き始めます。

子どもたちの眼差しが、明るい未来を信じて輝くことを願っています。

さて、今年度も残り2ヶ月弱となりました。

今年度の智恵文小学校の教育活動は、智恵文小中一貫教育目標『自ら学び、未来をたくましく生き抜く智恵文の子』及び学校経営重点目標「自ら考え、学ぶ力を身に付けた子どもの育成」に繋がるものであったのか。地域の思いを知り次年度計画に生かす、学校運営協議会の準備が下記のように進んでおります。



コミュニティー学校の利点を生かし、今回の教育改革が本校の子どもたちにとって良いものとなるよう、努力してまいります。